

国に先駆け実現

～住民基本台帳の閲覧制限条例、議会からの提案で可決～

前号でお知らせした住民基本台帳の閲覧制限条例が9月議会冒頭で可決(11月1日施行)されました。市町村の管理する住民基本台帳(氏名、性別、住所、生年月日が載っている)は法律で「原則公開」されているため、身に覚えのない業者からのダイレクトメールが届いたり、犯罪に情報が利用されたりと問題が指摘されています。そこでさいたま市議会では、一刻も早い対応で市民を守ろうということで、国に先駆け、閲覧を「原則非公開」とする条例を制定、可決しました。この条例は、内容的にも先進的なもので、国の法改正を後押しする格好となっています。

「プラザノース」の概要が明らかに

「プラザノース」は仮庁舎としてスタートした現在の北区役所の北側に、図書館、保健センター、コミュニティ機能などを複合的に備えた施設で、今議会でその概要が明らかになりました。平成20年5月1日オープン予定。PFI方式で行われる建設には、その後15年の管理運営費まで含め156億円が投入されます。400席のホールもある立派な施設ですが、財政難を理由に必要な福祉予算も確保されないことに怒る身としては、その分もしっかり区民に利用されるよう見守らねばと思います。

議場の様子はインターネットで

高木がかねてから主張していた議場のインターネット中継が今議会から実現の運びとなりましたが、合わせて録画放送も配信されることになりました。(中継の3日後から1年間見られます)



▼ [さいたま市HPトップ] → [議会中継] → [録画中継] → [議員名から選ぶ] → [高木真理] で今回の高木まりの代表質問も見ることができます。

シリーズ さいたま市議会、ここが問題

① 質問時間が短すぎる

今、本会議場で行われる質問(一般質問・代表質問)で、一議員に与えられる時間はわずか10分です。しかも、これは答弁込みなので、実質質問できるのは5分。これでは短すぎるので、会派で人数分をまとめて有効活用(民主党会派は3人なので計30分)するようにしていますが、それでも15分程度。質問に立つ機会も年に1~2回になってしまいます。もっと十分な質問時間が必要!改善の為の努力を続けて参ります。

雑感 ~ヤジは多様性の鏡!??~

議場ではよくヤジが飛んでいます。今回も、私が子育て支援質問の最後に予算の優先順位を聞くと、ヤジが。「優先順位は高木さんが議員を辞めてお母さんに専念することだね!」正直、この少子化の時代、子育て支援策にヤジが出るとは驚きましたが、ヤジは多様性の鏡。まだまだ、子育てしやすい街作りにも議会の理解すら厳しい模様。がんばらなくては。

12月議会は12/7(水)スタート!

12月議会の一般質問は、会派から高柳議員が立つ予定です。
高木は教育市民委員会において議案外質疑を行います。委員会も5名までの傍聴が可能ですので、ぜひお出かけを。

高木まり市政報告会・プロジェクトミーティングのお知らせ

市の様々なことを高木からご報告させていただくとともに、会場の皆さんから自由にご意見やご質問をいただく会です。当日ぶらりとご参加ください。

- と き: **12月11日(日) 午後2時~4時**
- テーマ: **「さいたま市の教育を考える」**
- ところ: **宮原コミュニティーセンター 第3集会室**
JR宮原駅東口下車旧中山道沿い「宮原駅入り口」バス停から
東武バス「上尾車庫」行きで「白樺通り入り口」バス停下車徒歩1分